

エコけん ニュース

No. 60 2004. 7

連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472 (火~土 9:00~17:00)

e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp


発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

6月活動報告



あじさいもおれるくらい、お天気続きだったかと思えば、台風接近や土砂降りの雨。梅雨模様も以前とは少し違う気がしました。さて、エコロの森ステーションでは、ついにパネルが完成し、エコロ環境教室も充実してきました。ごみのグラフや地球温暖化による影響の写真、エコエコクッキングなど、20種類です。ぜひ一度のぞいてみて下さい。

日	自主事業	受託事業 (エコロの森ステーション活動)
2		エコ環境教室(小学校) ポラ会(ペット) 青少年センター取材
3		エコ環境教室(小学校) 創作WS教室(保育園)
4		エコ環境教室(団体) ポラ会(展示)
7	ISO14001導入セミナー実施	
8		エコ環境教室(小学校) ポラ会(クッキング)
9		エコ環境教室(福岡育カレッジ) エコエコクッキング  ポラ会(布)
10		エコ環境教室(2小学校)
11		エコ環境教室(小学校) ポラ会(布)
12		エコ環境教室(自治会)
14		エコ環境教室(小学校)
15		エコ環境教室(小学校)
16		ポラ会(紙すき)
18		創作布教室
19		 かえっこWS室 古賀市広報・西日本新聞取材
21	古賀市広報広聴懇話会出席	
22		エコ講座 ポラ会(クッキング) 古賀市広報取材
23		エコエコクッキング教室 
24		エコ環境教室(自治会)
25	エコけんニュース59号発行	
27	えいむエコハート(北九州)視察研修	
29		エコ環境教室(福祉会)
30	国民文化祭第3回古賀市実行委員会出席	ほっとちゃっと13号発行

見学スポット到来!
たくさんの方が
見学に来てくれ
ました。目が回る
忙しさをしました。



コージェネ情報入門

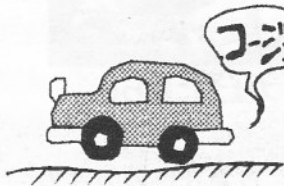


最近、「コージェネ」という聞き慣れない言葉を何度か見かけました。
おもしろそうだったので、少し調べてみました。

コージェネとは

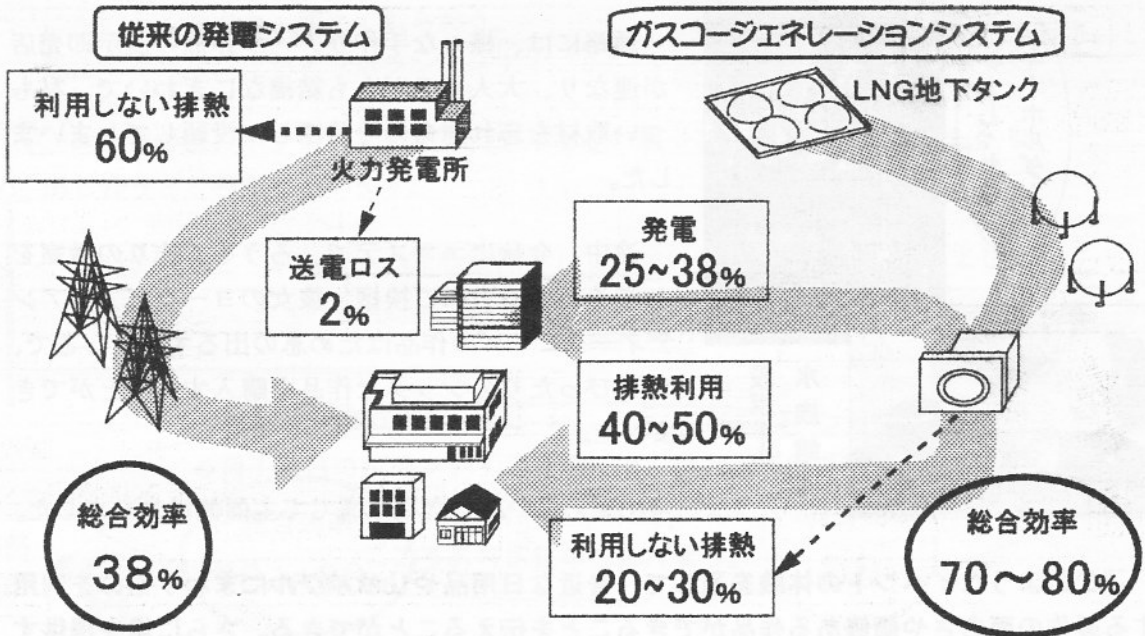


「コージェネレーションシステム」を略した言い方で、「Co（共同の）
Generation（発生）」の名前の由来の通り、ひとつのエネルギーから
複数のエネルギー（電気・熱など）を取り出すシステムのこと。



例えば、自動車。自動車はガソリンを燃料にして、エンジンで発生させたエネルギーを車を走らせるだけでなく、発電したり、エンジン排熱で暖房を行ったり多元的に利用しています。自動車も広い意味ではコージェネレーションの一種といえるそうです。

《 エネルギー効率の比較 》



参考: 社団法人日本ガス協会 <http://www.gas.or.jp/default.html>

コージェネで、飛躍的に高いエネルギー効率が確保できるようなのですが、なんと家庭においても、コストに見合う自家発電が可能になりつつあるらしいです。

ということで、今回は、実際に家庭に取り入れられているお宅のレポートです。
お楽しみに。



えいむエコハート視察記



若葉の頃に、北九州市エコライフプラザについてご紹介しました。そこで古賀市や福岡市のアーティストさんたちが中心となって体験型アートイベントが開催されると聞き、お祭り好きの私が行ってまいりました。

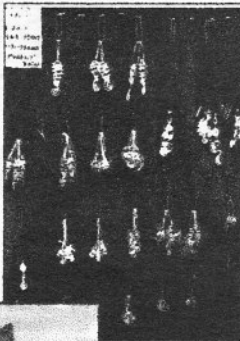
6月27日（日）午後、小倉駅から連なる動く歩道に足を取られながら AIM ビルに向かうと会場入り口でペットボトルギャオスのお出迎えをうけ、手前の広場ではエコステでもお馴染みのかえっこショップが大賑わい。



▲かえっこショップは大にぎわい

奥には、針金細工のおじさま（大学の先生でした）のキーホルダー、古賀在住の方々の木とビンのトルペイント、ダンボール製水族館等の制作コーナーがありました。そこでは、子どもたちが、大きなテーブルを囲みながら真剣なまなざしで製作中でした。

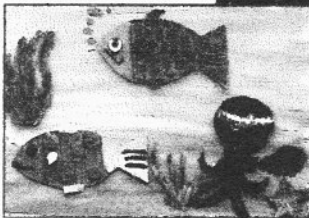
キーホルダー
▶おしやれな



通路には、様々な手作りアート作品の展示即売店が連なり、大人も子どもも結構なにぎわいで、私もつい取材を忘れ運命の一品探しに没頭してしまいました。

途中、今秋にエコステで、ろうそく作りの教室をしてくださる方にご挨拶。彼女のヨーロピアンアンティークビーズの作品はため息の出るすばらしさで、私にぴったりのシックな作品を購入することができました。

仕事を思い出した私は慌てて主催側に走りました。



段ボール
水族館
◀

『このようなイベントの体験を通して、身近な日用品やリサイクルにまわすものを利用する製作の面白さや価値ある作品ができることを伝えることができる。さらに場を提供することが、街の活性化につながればということはない。』というお話でした。

北九州や福岡にはアーティストさんの人材が豊富なのだそうです。この企画の核になった方は古賀のご出身でした。いつかエコステでも実現したい活気あふれるイベントでした。



エコステだより

ボランティア会議報告

6月15日(火) ボランティア会議を開催しました。

“ボランティア会”から想像するもの。——やる気満々のすごい人の集団。そんな感じを持っていました。でも、エコロの森のボランティア会は、そんなかた苦しさは全然ありませんでした。

エコロって何?から始まって、優しく楽しく“エコロの森のコンセプトや私達にできること、そしてして欲しいこと”を、さりげなく話してくれました。それはとっても簡単なことだったり、日頃行っていることだったりもするのです。

「地球にやさしいことちょこっと知ってみよう」
「私もちょこっとしてみよう」ちょこっと他の人にもいってみよう、教えてもらおう。
伝えてみたら、ほらもうボランティア!



エコロの森のボランティア会は、そんな心の隅っこにある“ちょこっと”を出し合うところだと思います。

“ちょこっと”が気に入ったら登録をして、エコロの森の仲間になりましょう。

登録ボランティア Y.M

6月15日のボランティア会議には、参加者募集のためにボランティアさんがチラシ作りや配布をしてくださいました。こころよりお礼申し上げます。



～事務局より～

- ❖ エコロの森ステーションの『夏休み教室スケジュール表』を事務所に用意しています。ぜひ、のぞいてみて下さい。お待ちしております。